



News Letter

ニュースレター

Contents

- 第10回男女共同参画推進シンポジウムのご案内
- イクボス宣言専用HP OPEN
- 出張時保育支援を利用できます
- けいはんなViewにインタビュー掲載
- 「H28教職員のワークライフバランスと男女共同参画推進に関するアンケート調査」分析結果から
- 数字で見る本学の男女共同参画
- 「けいはんな女性研究者ネットワーク」のフライヤーをリニューアル

第10回

申込
不要

参加費
無料

男女共同参画推進シンポジウム 育児・介護と仕事の両立 ～これからのワークライフバランスを展望する～

第10回男女共同参画推進シンポジウム「育児・介護と仕事の両立～これからのワークライフバランスを展望する～」を開催します。今年はバイオサイエンス研究科との共催です。みなさまぜひご参加ください。

日程 2017年**10月23日** 日

時間 13時30分～15時15分

場所 奈良先端科学技術大学院大学
 バイオサイエンス研究科大講義室



講演

下崎 千代子氏 (大阪市立大学経営学研究所 教授)
 多様な働き方とワークライフバランスの実現

河合 雅美氏 (薬剤師・認知症のひとと家族の会)
 仕事と介護を両立するための上手な支援の使い方

新藏 礼子氏 (本学バイオサイエンス研究科 教授)
 子育てと働く事は二者択一ではない

司会

大谷 美沙都氏 (本学バイオサイエンス研究科 助教)

ディスカッションリーダー

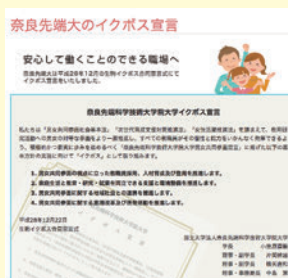
鳥山 道則氏 (本学バイオサイエンス研究科 助教)

宮島 俊介氏 (本学バイオサイエンス研究科 助教)

“イクボス宣言”専用HP

本学が平成28年12月に「イクボス宣言」をしたことをご存知ですか？ 男女共同参画室HP内にはイクボス宣言専用ページを設置しています。本ページでは、学長をはじめ管理職の方々へのインタビューを掲載予定です。ぜひご一読ください。

Open!



イクボス宣言専用HP
<http://www.naist.jp/gender/contents/gender/ikuboss.html>

男女共同参画室は、利用者の活躍に支えられ、本学構成員の仕事と生活の両立を支援する各種制度の充実に、多角的に取り組んでいます。

けいはんなViewにインタビュー掲載!

関西文化学術都市推進機構の広報誌「けいはんなView」より、本学の「男女共同参画室宣言」と「イクボス宣言」についての取材を受け、横矢直和学長とバイオサイエンス研究科大谷美沙都助教のインタビューが掲載されました。

けいはんなView vol.35
<http://kicx-icu.com/ddc/keihannaview/>



出張時保育支援を利用できます

本学に所属する教職員は「出張時保育支援」制度を利用できます。たとえば、学会が業者委託して実施する託児や、出張先の地域の託児施設等を利用した際に係る一時保育料を大学が支援しています。利用には事前の申請と、立替払いをした領収書等必要書類の提出が必要です。

詳細は以下のURLをご覧ください。
http://www.naist.jp/gender/contents/support/shuchou_support.html

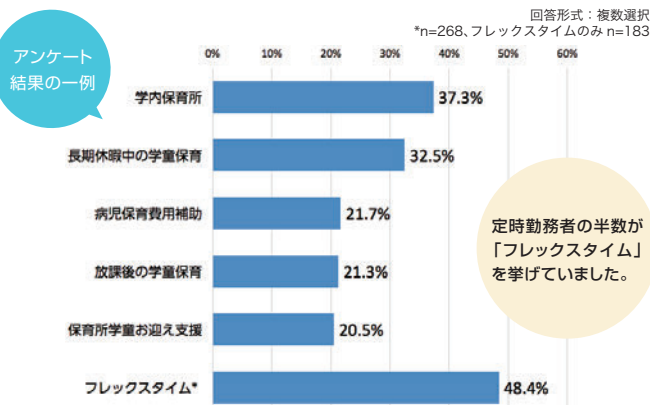


「H28教職員のワークライフバランスと男女共同参画推進に関するアンケート調査」分析結果から

アンケート調査の結果、新たに設置して欲しい両立支援制度については、下表のような要望がありました。男女共同参画室では、この結果を参考にそれぞれの制度について、規模、運営方法、受益者負担、補助制度を含めた運営経費等を検討し、当面は次の支援の充実を図るよう準備を進めています。

- **ベビーシッター会社との法人契約による支援の充実**
 病児保育・放課後の保育・送迎利用が可能、入会金不要、保育者手配手続きが容易
- **妊娠中の体調管理、搾乳等のための休憩スペースの整備**
 各研究科棟に妊娠中や乳幼児を子育て中の研究者等が安心して休養等ができるプライバシーの保たれたスペースの整備

育児と仕事の両立 新たに設置して欲しい両立支援制度



単位:人		
学内保育所	長期休暇中の学童保育	病児保育費用補助
100	87	58
放課後の学童保育	保育所学童お迎え支援	フレックスタイム*
57	55	90

報告書全編は下記にて閲覧できます。
<http://www.naist.jp/gender/pdf/h28wbsurvey.pdf>

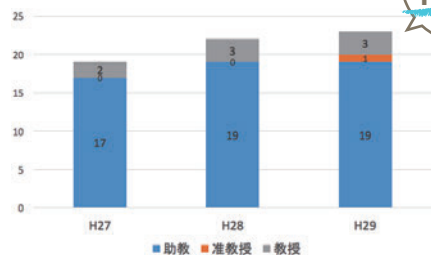
2017年9月現在

数字で見る /

男女共同参画

- 研究科別の女性教員率
 情報**5.6%**、バイオ**19.7%**、物質**8.3%**
- 女子学生の在籍割合
 情報**11.8%**、バイオ**36.1%**、物質**20.0%**
- 女性職員率
29.4%

本学の
 女性教員率
11.3%



「けいはんな女性研究者ネットワーク」のフライヤーをリニューアル!

大学、企業、自治体、NPO等の女子学生、女性研究者、女性エンジニアが参加する本ネットワークでは、メーリングリストやSNSで、女性研究者向けの情報発信、情報交換、悩みごと相談などを行っています。

詳しくは以下のURLをご覧ください。
http://www.naist.jp/gender/contents/keihanna_network/keihanna_network.html

